

石峰&抱月のふるさと『波佐まるごと博物館』

波佐ネット通信

No. 284 2025.11.1

地域研究センター協議会

【参加団体】

西中国山地民具を守る会
波佐文化協会
能海寛研究会

「求道の師 能海寛」

A4判202P（内カラー36P）定価5,000円＋税

著者：隅田正三 発行所：USS出版

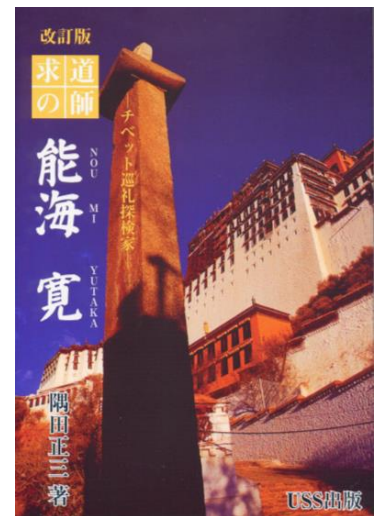
明治の玄奘三蔵と称されるチベット巡礼探検家能海寛は、仏教を英文経典に翻訳し、世界に発信して5億の仏教徒がメッカとする世界宗教会議所を創設する考えで西藏語大蔵経を入手し英訳するために自ら企画・上申して東本願寺の派遣僧として巡礼探検に赴いた。

若干33歳の若さで中国の雲南の奥地で行方不明となった。

しかし、ダルツェンド（康定市）に留まって、サンスクリット経典、西藏語大経典を入手して半年間で4か国語に翻訳する快挙をなした。

この「求道の師能海寛」は、著者が40年間、資料発掘、資料研究、顕彰活動をとおして、完成したものである。

（内容）I. 求道の師「能海寛」（評伝・カラー写真197枚）II. 『世界に於ける仏教徒』（口語体に変換・ルビ付）III. 「口代」（能海寛の遺書）IV. 「般若心経」（4か国語に翻訳したもの）V. 能海寛チベット文献将来品VI. 補助資料 VII. 能海寛往復書簡データ VIII. 能海寛関係（市指定文化財／歴史資料）一覧 IX. 能海寛略年表 X. 能海寛中国大陸旅行地図。



まんが『西藏探検家 能海寛』

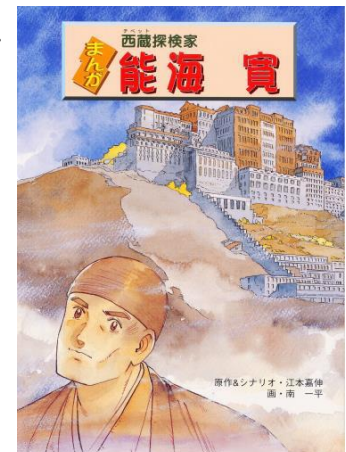
B5判P160（内P8カラー）定価2,100円（税込み）

原作・シナリオ：江本嘉伸 画：南一平

波佐文化協会刊

タイトルは、まんがとなっているが、単なる漫画本ではない。構成は、「まんが頁」P120と「資料頁」P40の合冊で、「資料頁」には、アルバム、「世界の屋根を目指した『能海寛』」（伝記）、略年譜、能海寛と関わった人物、全頁にわたり総ルビが施されている。

子供から大人まで、家族一緒に学習できるように工夫されており能海寛を知る上では、最適な著書である。



ふるさと図書のご注文は下記へお申込みください。

波佐文化協会

E-mail:bunka@hazaway.com